

3) 第3回ワークショップ(1/20)

ーRC造との比較による課題の抽出、整理

- ・建築・設計・材料供給・施工・維持管理などさまざまなレベルでの木造庁舎のメリット・課題について、各立場から意見を出し合い、提案書の方角性を検討した。
- ・また建設委員会に提出する提案書の作成に向け、コンサルが作成した提案書ひな形をもとに、提案書のコンテンツ作成の役割分担を行った。

■開催概要

開催日時	平成24年1月20日 15:00～18:00		
開催場所	長野県長和町役場（長門庁舎）会議棟 大会議室		
報告者	企画財政課 藤田 仁史	参加数	12名参加

■タイムテーブル

- 15:00～15:05 開会、副町長挨拶
- 15:05～16:30 前回WS(先進事例視察)の報告と意見交換
・スライドを用いて報告し、出席委員から意見をいただいた。
- 15:05～16:30 第1部WS:(さまざまなレベルでの課題出し)
・RC造との比較による木造庁舎建設のメリット・課題の抽出
- 14:30～14:40 《休憩》
- 16:40～17:40 第2部WS:(庁舎基本構想に向けた方針の検討)
・提案書案作成に向けた役割分担等
- 17:40～18:00 成果のまとめ、次回WSに向けた作業の確認、閉会

■内容

①第1部WS（さまざまなレベルでの課題出し、整理）

- ・第2回ワークショップの視察状況を、プロジェクター、写真等により確認する。
- ・視察した感想について各メンバーから発表する。
木造は全体的に温か味があり心地良い感じがする。ホールの可動式椅子が便利、柱があり若干見通しが悪い。外観は重厚感に欠ける。など
- ・木造、RC造のメリット、デメリットを出し合い、それぞれの比較による魅力と課題マップを付せん等を用いて作成する。
木造についてのメリットは、自然と調和した長和町らしさの表現になる。温か味がある。健康にもよい。地場産材が活用できる。地域への還元、経済波及効果は大きい。など
デメリットは、遮音性が低い。RC造に比べると、耐火、耐震が弱い。詳細設計に手間がかかる。大断面の構造設計は難しい。反り、割れなどが生じる。定期的なメンテナンスが必要。コスト・保険料が高い。など
その他として、混構造にすると木造、RC造それぞれの長所を得られる。材料の調達、確保には注意が必要。RC造の材料が今後高くなる可能性がある。など
- ・課題マップを整理、それぞれのデメリット、メリットを全員で共有した。
提案書作成に当たっては、メリットは積極的にアピールし、デメリットについてはそれを認め、できるだけ低く抑えたり、少なくするよう事業計画を進めることとした。メンテナンスの課題の対処方法は重要な部分となる。次回のWSまでに各自で今回のWSで出された課題に対する対応方策を検討することとした。

②第2部WS（成果のまとめ、次回WSに向けた作業の確認）

- ・最終的に建設委員会で報告するため、企画書の作成について確認を行う。

- ・企画書については、分担を決め、次回WSまでにそれぞれ記載をしてくる。



■長和町庁舎 木造、RC造の比較による魅力と課題マップ		木造の場合	RC造の場合	備考
大項目	小項目			
建築	○外観や地域景観への馴染み 見栄え、風格、デザイン 長和町らしさ	長和町の 景観に あふれる 木造の 魅力が ある。	重厚感と 質実剛健 な印象が ある。	
	○内観や室内空間の特性 見栄え、雰囲気、質感 インテリアデザイン	木造の 温かみと 開放感が ある。	RC造の 堅牢さと モダンな 印象が ある。	
設計	○居住性能やその他の性能 健康性、遮音性、省エネ性、廃 棄物の抑制	木造の 断熱性と 遮音性が 高い。	RC造の 断熱性と 遮音性が 高い。	
	○計画・設計の特性、難易度 プランニング、大空間の計画 断面計画等	木造の 設計が 容易で、 コストが 安い。	RC造の 設計が 複雑で、 コストが 高い。	
材料調達 施工	○工法、施工の難易度 大断面木質構造、在来工法、 ラーメン構造、逆構造、	木造の 施工が 容易で、 コストが 安い。	RC造の 施工が 複雑で、 コストが 高い。	
	○材料の調達や職人の手配 地産木材（構造材、造作材） 地産産材の活用	木造の 材料が 豊富で、 コストが 安い。	RC造の 材料が 少ないで、 コストが 高い。	
維持管理	○地域生産体制との関係 職人（大工、建具、左官、塗装 等）の	木造の 維持管理 が容易で、 コストが 安い。	RC造の 維持管理 が複雑で、 コストが 高い。	
	○維持管理の手間やコスト 定期点検、メンテナンス契約 外壁補修、塗装等	木造の 維持管理 が容易で、 コストが 安い。	RC造の 維持管理 が複雑で、 コストが 高い。	
事業性	○耐久性や耐用性、建物寿命 耐用年数、増改築等への対応性、 設備等の更新性等	木造の 耐久性が 高い。	RC造の 耐久性が 高い。	
	○事業費コスト（イニシャル） 工事費の多寡（建築、設備） 補助金の適用等	木造の 事業費が 安い。	RC造の 事業費が 高い。	

- 4) 第4回ワークショップ (2/8) ー長和町 木造庁舎建設に向けた提案書(案)作成
 ・各委員が第3回ワークショップの宿題(提案書のコンテンツ作成)を発表し、意見交換を行い、提案書のイメージ共有を行った。

■開催概要

開催日時	平成24年2月8日 14:30 ~ 17:30		
開催場所	長野県長和町役場(長門庁舎)会議棟 大会議室		
報告者	企画財政課 藤田 仁史	参加数	14名参加

■タイムテーブル

14:00~14:15	開会、これまでの経緯の説明、副町長挨拶
14:15~14:15	第1部WS:「長和町庁舎 木造庁舎の意義と課題への対応方策」
14:15~16:50	《休憩》
17:00~17:20	第2部WS:「長和町庁舎木造による庁舎建設のイメージ」
17:20~17:30	WS今後の作業予定等連絡、閉会

■内容

- ・今回が第4回目で最終のワークショップ。前回のワークショップを踏まえ、木造の庁舎建設提案書をまとめ、最終的には庁舎建設委員会に成果として提示する。

①前回WSのおさらい

「RC造との比較による木造の魅力と課題マップ」に従って、前回の意見を整理した資料により確認を行う。

②第1部WS 長和町庁舎 木造庁舎の意義と課題への対応方策

第3回目のWSで確認した企画書に従い、【背景と目的】【庁舎を木造化することの意義】【木造化に期待される多大な効果】【木造化における課題と対応方策】についてそれぞれ発表し、意見交換を行う。

- ・公共建築物木材利用促進法への適応、和田地区は木材を利用してきた歴史があること、特に山への愛着の強い地域であること、などを「背景と目的」部分に追加した方が良いなど。
- ・デメリットを払拭するため、心身の健康、環境、長和らしさなど多くの効果があるということを、「期待される多大な効果部分」部分にもっとアピールした方が良いなどの意見が出た。
- ・維持管理計画を予め盛り込んだ計画とする、床をRCにすることにより遮音性を確保する、ハイブリッド集成材などにより耐火性を確保することは可能、外壁や雨掛かりの部分には木を使用せず適材適所とする、などほぼ全部の課題に対し対応方策が出された。また、建設費を安く抑えることを考えるのではなく、庁舎建設によって使われたお金が町にどのような影響を与えるのかを考えてはどうか、という意見も出た。

③第2部WS 長和町庁舎木造による庁舎建設のイメージ

第3回のWSで確認した企画書に従い、【庁舎の計画条件、コンセプト】【木造化を推進するための諸条件】【木造庁舎の計画イメージ】について各担当がそれぞれ発表し意見交換を行った。

- ・計画に関しては、コミュニティ部分をまとめてRCのコアとし、事務所部分と分けたほうがよい等の意見が出た。



項目	課題やデメリット、問題点など（WS③より）	課題の対応方策
建築	○外観や地域景観への馴染み	→木は柔らかく、懐かしさ、暖かみ、柔らかな雰囲気
	○内観や室内空間の特性	→集成材（大断面）→大断面可能
	○居住性能やその他の性能	⇒大断面を使用することにより耐火性能を確保。→木はRCの倍の耐火性能を有する。→燃焼設計、耐火建築、免震構造、耐震性を確保。→燃焼設計、耐火建築、免震構造、耐震性を確保。
設計	○計画・設計の特性、難易度	⇒RC造に比べ、詳細設計に手間がかかる。→RC造に比べ、大断面構造となると計算が難しい。
	○法基準等への適合性	⇒RC造に比べ、耐火設計に手間がかかる。→RC造に比べ、大断面構造となると計算が難しい。
	○構造設計の特性	⇒RC造に比べ、耐火設計に手間がかかる。→RC造に比べ、大断面構造となると計算が難しい。
材料調達・施工	○工法、施工の難易度	⇒RC造に比べ、耐火設計に手間がかかる。→RC造に比べ、大断面構造となると計算が難しい。
	○材料の調達や職人の手配	⇒RC造に比べ、耐火設計に手間がかかる。→RC造に比べ、大断面構造となると計算が難しい。
	○地域生産体制との関係	⇒RC造に比べ、耐火設計に手間がかかる。→RC造に比べ、大断面構造となると計算が難しい。
維持管理	○維持管理の時間やコスト	⇒RC造に比べ、耐火設計に手間がかかる。→RC造に比べ、大断面構造となると計算が難しい。
	○耐久性や耐用性、建物寿命	⇒RC造に比べ、耐火設計に手間がかかる。→RC造に比べ、大断面構造となると計算が難しい。
	○事業費コスト（イニシャル）	⇒RC造に比べ、耐火設計に手間がかかる。→RC造に比べ、大断面構造となると計算が難しい。
事業性	○事業費コスト（ランニング）	⇒RC造に比べ、耐火設計に手間がかかる。→RC造に比べ、大断面構造となると計算が難しい。
	○事業費コスト（ランニング）	⇒RC造に比べ、耐火設計に手間がかかる。→RC造に比べ、大断面構造となると計算が難しい。
	○事業費コスト（ランニング）	⇒RC造に比べ、耐火設計に手間がかかる。→RC造に比べ、大断面構造となると計算が難しい。

4. 支援団体成果物

■長和町庁舎 木造庁舎の意義と課題への対応方策（RC造との比較による）

■長和町庁舎 木造による庁舎建設のイメージ